

3・4・2号西滝新城線(石江)道路改築事業

◇事業概要

本路線は、国道7号を通り青森市の中心市街地と市西部地域をアクセスする唯一の幹線道路であるため従来から交通量が多く、朝夕の通勤・通学時には市内でも慢性的な渋滞路線となっている。また、当該区間近隣には小中学校・高等学校等の文教施設があり主要な通学路となっているが、現歩道は1m程度と非常に狭く、冬期には車両と歩行者の接触事故が危惧されている。

更に、当該区間は平成22年12月4日に開業した東北新幹線新森駅へのアクセス道路であるとともに市の主要なバス路線であることから市の総合交通戦略における公共交通機関支援事業の1事業として位置付けを予定している重要な路線である。

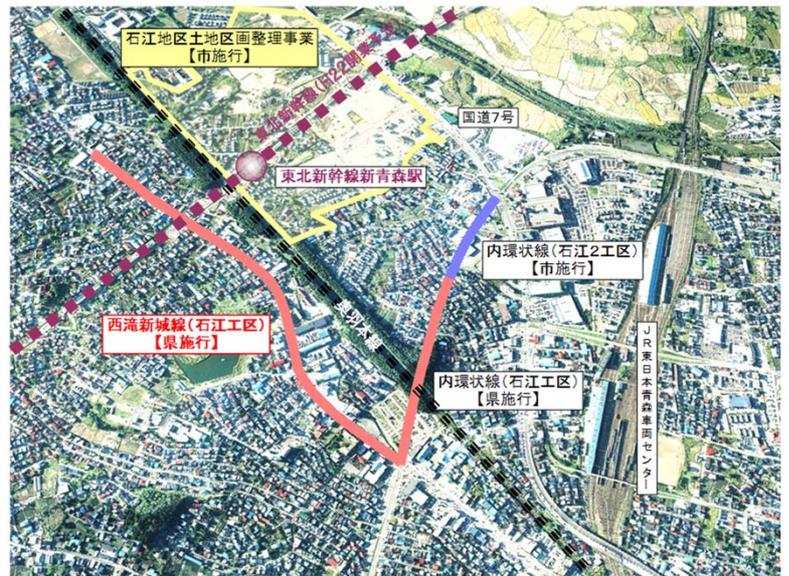
当該区間の整備は、東北新幹線新青森駅へのアクセス強化を図るとともに、都市内の慢性的な交通渋滞緩和、歩行者等を含めた交通安全対策としても効果が期待されている。

◇計画内容

- ・事業箇所: 青森市石江
- ・事業期間: 平成19～
- ・延長: 1,355m
- ・幅員: 18～21m
- ・総事業費: 約43億円

◇事業効果

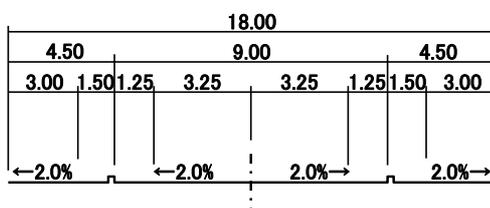
- ・東北新幹線新青森駅、東北縦貫自動車道青森ICへのアクセス向上
- ・都市内交通ネットワークの形成による渋滞緩和、冬期交通の利便性向上
- ・公共交通機関の利便性向上
- ・良好な歩道環境の創出



位置図



標準断面図



【整備イメージパース】

